

TOTO

商品のお問い合わせはTOTO(株)お客様相談室へ
TEL ☎ 0120-03-1010
FAX ☎ 0120-09-1010
 受付時間：平日 9:00～18:00
 土・日・祝日 10:00～18:00
 (夏期休暇・年末年始を除く)

修理についてのご用命は
 TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ
TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02
 受付：年中無休
 受付時間：関東・甲信越地区 8:00～20:00
 上記以外の地区 9:00～20:00
 訪問修理：年中無休(一部地域を除く)
 営業時間： 9:00～18:00

補修部品のご購入は
 TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ
TEL ☎ 0120-8282-55
FAX ☎ 0120-8272-99
 受付時間：平日 9:00～18:00
 土・日・祝日 10:00～18:00
 (夏期休暇・年末年始を除く)

愛情点検



こんな症状は
ありませんか？

- ・コードを動かしたりすると、電源が切れたり入ったりする
- ・漏電保護プラグやコード及び本体などが異常にあつい
- ・本体から異常な音やにおいがする
- ・本体から水漏れしている



このような症状のときは、コンセントから漏電保護プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ずTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
 ※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

ときどきウォシュレットの点検をしましょう！

2008.7.17
D06430S

TOTO株式会社

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

TOTO

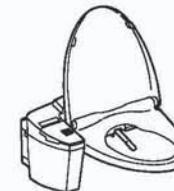
取扱説明書

保証書付

定期点検情報掲載

ウォシュレット®GB

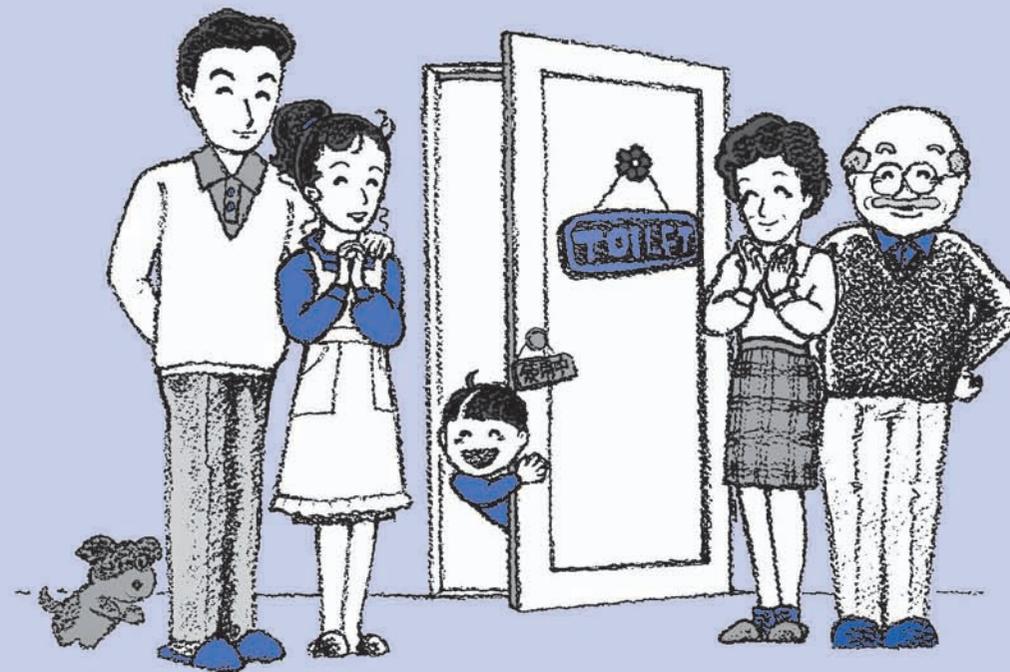
TCF770・TCF771・TCF841



washLET.

工事店様へ
のお願い

貴店名ならびに据付け引渡日を保証書にご記入の上、お客様に必ずお渡しください。
 また、定期的な交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。



- このたびは、TOTOウォシュレットをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保証書付きですので大切に保存しておいてください。
- ◆“ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。

おつかいになる前に

つかいかた

お手入れ・凍結予防他



機能一覧

おつかいになる前に

安全のために必ずお守りください	6
各部のなまえ	8
おつかいになる前に	11
リモコン電池の入れかた	11
乾電池の取替時期	11
乾電池についての注意	11
おつかいになる前の確認	12

つかいかた

つかいかた	14
さらに快適なつかいかた	16
温度調節のしかた	18
脱臭機能のつかいかた	19
節電スイッチのつかいかた	20
使用上のご注意	24

お手入れ・凍結予防他

日常のお手入れ	26
本体・便座・便ふたのお手入れ	26
念入りなお手入れ	27
分岐金具のお手入れ	27
漏電保護プラグの点検	27
本体・便座・便ふたのお手入れ	28
本体と便器のすき間のお手入れ	30
その1 本体裏側のお手入れ	30
その2 脱臭フィルターのお手入れ	31
給水フィルターのお手入れ	32
ノズルのお手入れ	34
ウォシュレットクリーナーのお求め方法	35

凍結による破損の予防	36
水抜きをのしかた	36
長期間使用しない場合の水の抜きかた	37
水抜き後に再通水するには	37
スワレットにお取付の場合	38
水受けのおきかた	38
連結ホース水抜栓のはずしかた	39
温水タンク水抜栓のはずしかた	39
故障かな?と思ったら	40
全機能	40
おしり洗浄・ビデ洗浄	40
温風乾燥	41
暖房便座	41
ソフト閉止	42
脱臭	42
リモコン	43
着座センサー	44
その他	44
アフターサービス	45
定期点検情報	45
仕様	46

保証書

保証書	47
-----	----

機能一覧

洗浄機能

おしり洗浄		●おしりを洗います。	14・15ページ
おしり やわらか洗浄		●ソフトな水流でおしりをやさしく洗います。	14・15ページ
ビデ洗浄		●女性のビデとして使えます。	14・15ページ
洗浄位置調節		●洗浄ノズルの位置が前後に調節できます。	14・15ページ
ムーブ洗浄		●洗浄ノズルが前後に動き、洗浄効果を高めます。	16・17ページ
マッサージ洗浄		●強弱をつけた水流でおしりを洗います。	16・17ページ

快適機能

暖房便座		●便座を温めます。	18ページ
温風乾燥		●ぬれた部分を乾かします。	14・15ページ
脱臭		●便器内のおいをとります。	19ページ
ワイヤレス リモコン		●らかな姿勢で操作できます。 ●目の不自由な方のために触覚記号がついています。	
ソフト閉止		●便座・便ふたがゆっくり閉じます。	
着座センサー		●便座に座ると各機能がはたらきます。	15ページ

清潔機能

便座・便ふた着脱	●便座・便ふたが簡単にはずせません。 お掃除も簡単です。	28ページ
本体 ワンタッチ着脱	●本体がワンタッチではずせません。 便器の奥まで簡単に掃除できます。	30ページ
抗菌	●便座、スイッチなど直接肌がふれやすいところに抗菌樹脂をつけています。	
セルフクリーニング	●吐水の前後に、ノズルを自動的にしっかり洗浄する機能です。	
ノズル お掃除スイッチ	●スイッチを押すだけでノズルがお湯を出さずに伸出しますので、掃除もラクにできます。	34ページ

節電機能

節電スイッチ	●スイッチひとつで節電できます。	20ページ
運転入/切スイッチ	●漏電保護プラグを差し込んだままでも、洗浄や暖房などの運転を入/切でき、こまめな節電ができます。	12ページ

抗菌

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。
抗菌加工部位	暖房便座、便ふた、ノズルヘッド、リモコン（表面シート）
抗菌剤の種類	無機系（銀）
抗菌性能持続性	（社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
安全性	（社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
禁止事項	酸性・アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。



安全のために必ずお守りください

この説明書では、ウォシュレットを安全に正しくお使いいただき、お使いになる方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
ご使用前によくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

逆流防止装置（バキュームブレーカー、リング）は水の安全を確保するために定期的な点検を行う

●逆流防止装置（バキュームブレーカー、リング）が正常に機能しないと、状況によっては、一度吐水した水が逆流する原因になります。 定期点検情報は45ページ

低温やけどに注意する

- ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
- 次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。
 - お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
 - 病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
 - 眠気を誘う薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方

強い力や衝撃を与えない

●本体がはずれて落下し、転倒してけがをする原因になります。
※座る動作に障害のある方がご使用になる場合は、過剰な横荷重が加わることで、便座がはずれて転倒しけがをすることがありますので、固定部を専用部品に取り替えてください。(有料)
取り替えはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターへご依頼ください。 45ページ

漏電保護プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

●コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。



必ず守る



プラグ抜き励行



アース線接続



水かけ禁止



水場使用禁止



分解禁止



ぬれ手禁止

お手入れの前には、漏電保護プラグを抜く

●感電の原因になります。

アース（D種接地）工事がされていることを確認する

●アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。
アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

本体や漏電保護プラグに水や洗剤をかけない

●火災や感電の原因になります。

浴室など湿気の多い場所には設置しない

●火災や感電の原因になります。

絶対に分解したり、修理・改造は行わない

●火災や感電の原因になります。

ぬれた手で、漏電保護プラグを抜き差ししない

●感電の原因になります。

※低温やけど……一般にやけどといえば高温のものが皮膚に触れておこるものですが、比較的低い温度（40℃程度）のものでも皮膚の同じ箇所に長時間触れていると低温やけどをおこすことがあります。（状態や個人差によって異なります。）



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

故障したままでウォシュレットを使いつづけない

●次のようなときは、漏電保護プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは… ・配管や本体から水漏れしている ・製品にひびや割れが入っている
・異音、異臭がしている ・製品から煙がでている ・製品が異常に熱い

●故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

アフターサービスは45ページ

漏電保護プラグのほこりなどは、付着したまま使わない

●火災の原因になります。



漏電保護プラグコード、便座コードを乱暴に扱わない

●火災の原因になります。

ガタついているコンセントは使わない

●火災の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

●たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

水道水及び飲用可能な井戸水（地下水）以外は使用しない

●皮膚の炎症などを起こす原因になります。



禁止



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみ発生が想定される内容を示しています。

長期間使用しないときは、止水栓を閉めて水を抜き、漏電保護プラグを抜く

●再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。
●水抜きの際は、止水栓を閉めて水を抜き、漏電保護プラグを抜く。
 水抜きのしかたは37ページ
●再通水の際は、止水栓を開けて水を流し、漏電保護プラグを挿入する。
 再通水のしかたは37ページ

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める

●凍結による破損の予防を行う
●凍結すると給水配管や本体内部が破損して、水漏れする原因になります。
●暖房するなどしてトイレをあたためてください。 凍結による破損の予防は36ページ

たばこなどの火気類を近づけない

●火災の原因になります。

連結ホースを折曲げたり、つぶしたりしない

●漏水の原因になります。



便座・便ふたや本体の上に乗ったり、重いものを載せない

●割れてけがをする原因になります。



トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー及びクレンザー、ナイロンたわしなどは使用しない

●割れてけがをする原因になります。



温風吹出口に指や物を入れたり、吹出口付近に近づかない

吹出口に手を置かない、衣服をかぶせない

●やけど、感電、焼損の原因になります。

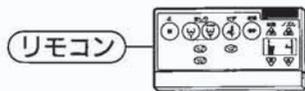
止水栓を開けたままで、給水フィルターをはずさない

●水が噴き出します。 給水フィルターのお手入れは32ページ



禁止

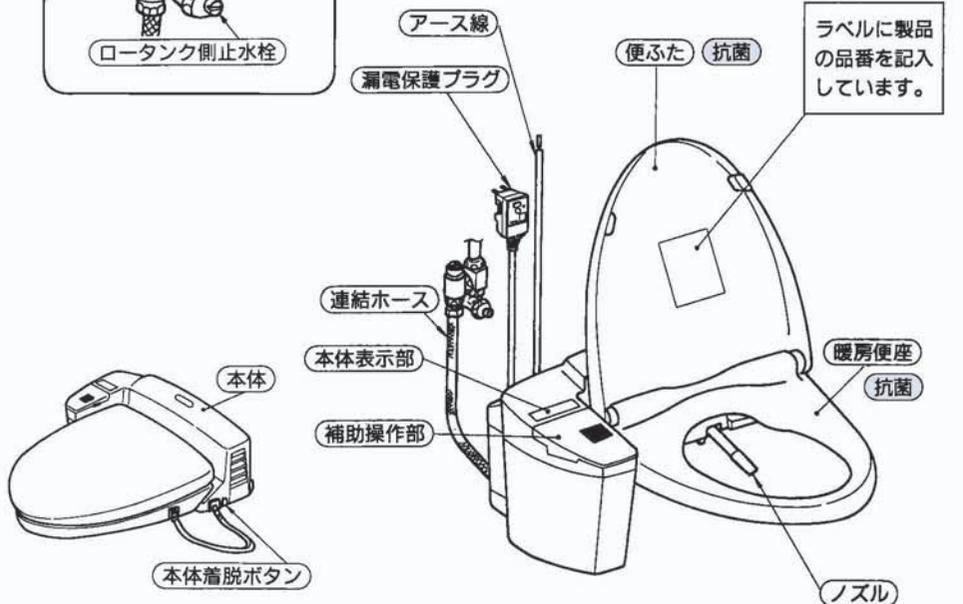
各部のなまえ



止水栓部

ウォシュレット側止水栓

ロータンク側止水栓



本体左側部

補助操作部

連結ホース水抜栓 (Connecting hose water drain plug)

温水タンク水抜栓 (Warm water tank water drain plug)

※連結ホース水抜栓、温水タンク水抜栓は補助操作部の下にあります。 (Note: Connecting hose water drain plug, warm water tank water drain plug are under the auxiliary operation unit.)

本体裏面部

脱臭フィルター (Deodorization filter)

※脱臭フィルターは本体裏面にあります。 (Note: Deodorization filter is on the back of the main body.)

補助操作部

脱臭入/切スイッチ (Deodorization on/off switch)

脱臭入/切ランプ (Deodorization on/off lamp)

おしり洗浄入/切スイッチ (Rear cleaning on/off switch)

ビデ洗浄入/切スイッチ (Bidet cleaning on/off switch)

ノズルそうじスイッチ (Nozzle cleaning switch)

運転入/切スイッチ (Operation on/off switch)

おしり入/切 (Rear on/off)

ビデ入/切 (Bidet on/off)

ノズルそうじ (Nozzle cleaning)

運転入/切 (Operation on/off)

着座センサー (Seat sensor)

表面シート (Surface sheet)

着座センサー (Seat sensor)

温水つまみ (Warm water knob)

便座つまみ (Bidet seat knob)

乾燥つまみ (Drying knob)

高温水切 (High temperature water off)

高便座切 (High bidet seat off)

高乾燥低 (High drying low)

本体表示部

温水ランプ (Warm water lamp)

便座ランプ (Bidet seat lamp)

脱臭ランプ (Deodorization lamp)

温水・便座節電ランプ (Warm water/bidet seat energy saving lamp)

運転ランプ (Operation lamp)

温水 (Warm water)

便座 (Bidet seat)

脱臭 (Deodorization)

温水・便座節電 (Warm water/bidet seat energy saving)

運転 (Operation)

リモコン受信窓 (Remote control receiver window)

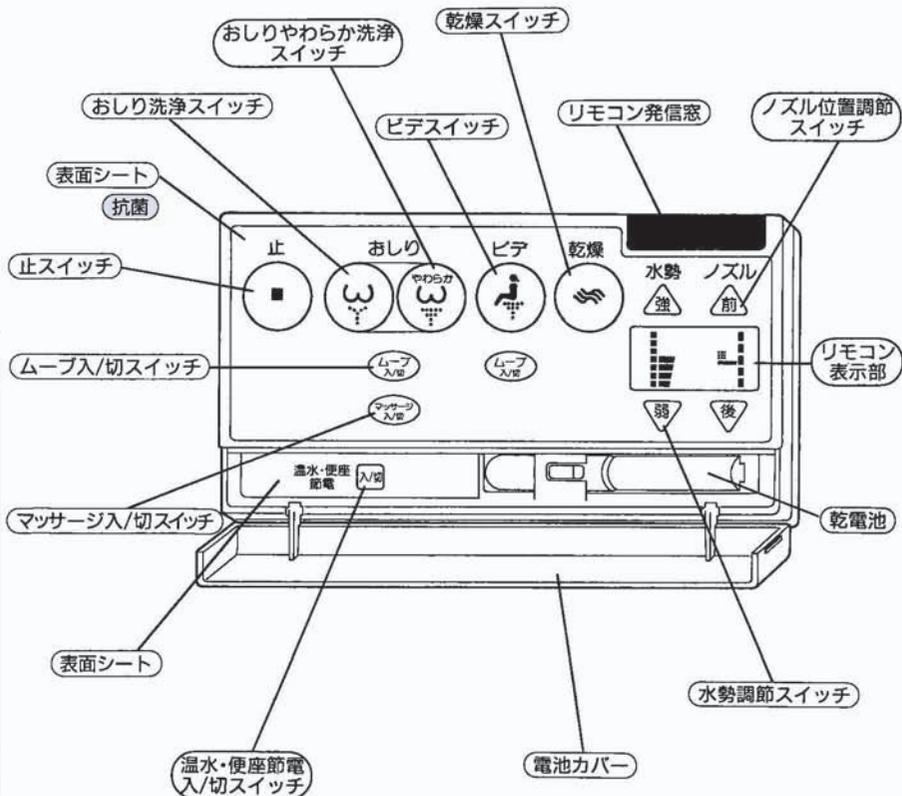
カバー (Cover)

おつかいになる前に

各部のなまえ (つづき)

リモコン

●目の不自由な方のために ◻・Ⓜ・△ のスイッチに触覚記号(突起)を設けました。



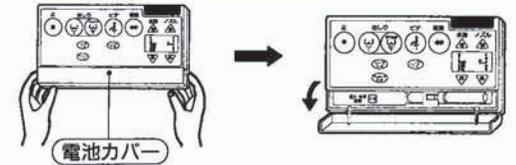
おつかいになる前に

リモコン電池の入れかた

■リモコン電池の入れかた

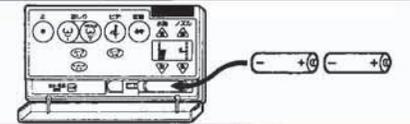
1. 電池カバーを開ける

電池カバー両端の突起部に指をかけて手前にひいて開けます。



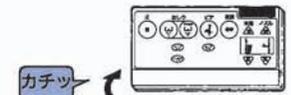
2. 乾電池(単3形2個)を正しく入れる

※乾電池⊕⊖表示をよく確かめて入れます。



3. 電池カバーを閉じる

電池カバーをカチッと音がするまで閉じます。



乾電池の取替時期

リモコンの信号が受け付けにくくなった場合や、リモコンの表示が薄く見にくくなった場合、スイッチを押したときリモコン表示部がいったん消える場合は、乾電池が消耗しています。新しい電池と交換してください。また、節電運転を使用していた場合は乾電池交換後、再度節電運転を設定しなおしてください。

乾電池についての注意

- 充電式のニカド電池は使えません。
 - 液もれが原因で故障する場合がありますので下記のことにご注意ください。
 - ・ 充電はしないでください。
 - ・ 同じ種類の乾電池を使ってください。
 - ・ 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わないでください。
 - ・ 長期間ご使用にならないときは乾電池を取出しておいてください。
- ※ 乾電池に明記してある注意事項をよくお読みの上ご使用ください。

おつかいになる前に



おつかいになる前に (つづき)

おつかいになる前の確認

●おつかいになる前に、次の事項を確認してください。



1. 止水栓が開いているか

閉まっている場合は⊖ドライバーで開けてください。



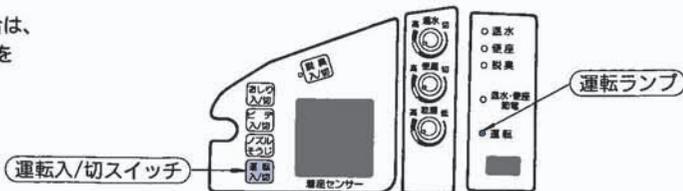
※ウォシュレット側の止水栓は全開にしてください。

2. 漏電保護プラグがコンセントに差込まれているか

切表示が赤色のときは本体には通電されていません。入(リセット)ボタンを押してください。詳しくは27ページの「漏電保護プラグの点検」をご覧ください。

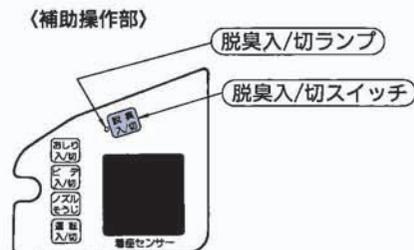
3. 運転ランプが点灯しているか

点灯していない場合は、補助操作部の「**運転入/切**」を押してください。



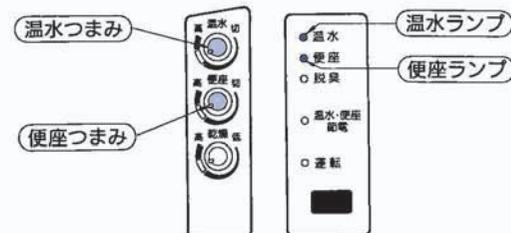
4. 脱臭入/切ランプが点灯しているか

点灯していない場合は、補助操作部の「**脱臭入/切**」を押してください。



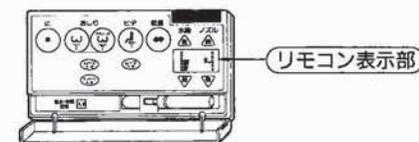
5. 温水・便座ランプが点灯しているか

点灯していない場合は、補助操作部の温水、便座つまみを右に回して、ランプが点灯することを確かめてください。



6. リモコン表示部が点灯しているか

点灯していない場合は、電池が正しく入っているか確認してください。(11ページ)



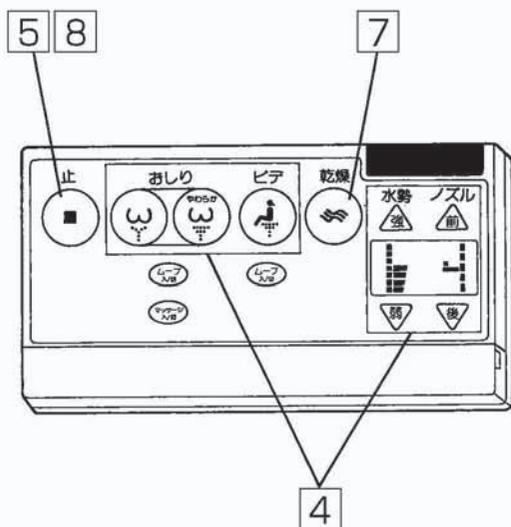
※温水タンクの水があたたまったときに、ノズルの左側から水がでてくる場合があります。これは温水タンク内の水が膨張して出てくるもので異常ではありません。

便座・便ふたカバーをお取付けになるときは、TOTO専用カバーをお求めください。

※市販のカバーでは取付けができない場合や便座が立たなかったり、誤動作の原因になることがあります。

■商品のお問い合わせはTOTO(株)お客様相談室へ
TEL ☎ 0120-03-1010
FAX ☎ 0120-09-1010
受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)
インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>
■商品のご購入はTOTOメンテナンス(株)TOTO/パーツセンターへ
TEL ☎ 0120-8282-55
FAX ☎ 0120-8272-99
受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※初めてお使いになるときは、まずこの手順でお使いください。



1 便ふたを開ける

2 座る

3 用をたす

4 洗う

5 止める

6 トイレtpペーパーで水滴をとる

7 かわかす

8 止める

9 立ち上がる

10 水を流す

11 便ふたを閉める

着座センサーがはたらきます。

(脱臭がはじまります。
洗浄・乾燥が使えるようになります。)

①お湯を出します。

おしり洗浄 または

(ソフトな水流がお好みの方は、
 をご使用ください。)

ビデ洗浄

②ノズル位置と水勢を 適当な位置に合わせ ます。



①温風をあて、さらりとさせます。

ちょっと一言

着座センサーについて……

着座センサーは人が座ったことを検知するものです。
着座を検知すると洗浄・乾燥・脱臭が使えるようになります。
着座センサーからは右の図のように光が出ています。この光の方向線に
人体がくると検知します。
次のような場合着座センサーがはたらきにくくなることがあります。

- 極端な前かがみ姿勢
 - 便ふたにもたれるような姿勢
 - 着座センサーが衣服で覆われていたり、ゴミや水滴がついている場合
 - 光を反射しにくい布地によって洗浄・乾燥・脱臭が動かなくなったり、途中で止まる場合
- ⇒姿勢をかえてみてください。
⇒着座センサーを覆っているものを取り除いてください。
⇒右の図のように衣服を少し持ち上げ、肌を検知するようにしてお使いください。



使っていて
故障かな!?と思ったら
40~44ページをごらんください。

アドバイス

- 便座には深く腰掛けましょう / 洗浄位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

知っておいていただきたいこと

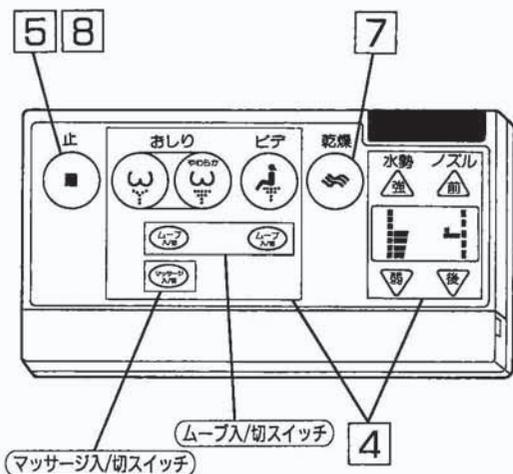
- ウォシュレットは水道水及び飲用可能な井戸水(地下水)を直接使用しています。(ロータングの水を使用することはありません。)

アドバイス

- 便ふたをこまめに閉めることによって、消費電力をさげ節電することができます。

さらに快適なつかいかた

※慣れてきたら、ムーブ洗浄、マッサージ洗浄をおためしになってください。



1 便ふたを開ける

2 座る

3 用をたす

4 洗う

5 止める

6 トイレットペーパーで水滴をとる

7 かわかす

8 止める

9 立ち上がる ……脱臭が1分後に止まります。

10 水を流す

11 便ふたを閉める

快適洗浄1

ムーブ

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

①お湯を出します。

おしり洗浄  または 

ピテ洗浄 

②  を押してムーブ洗浄します。

(もう一度  を押すとおしり・ピテ洗浄に戻ります。)

快適洗浄2

マッサージ洗浄

強弱をつけて洗います。

(ピテ洗浄のマッサージ洗浄はできません。)

①お湯を出します。

 または 

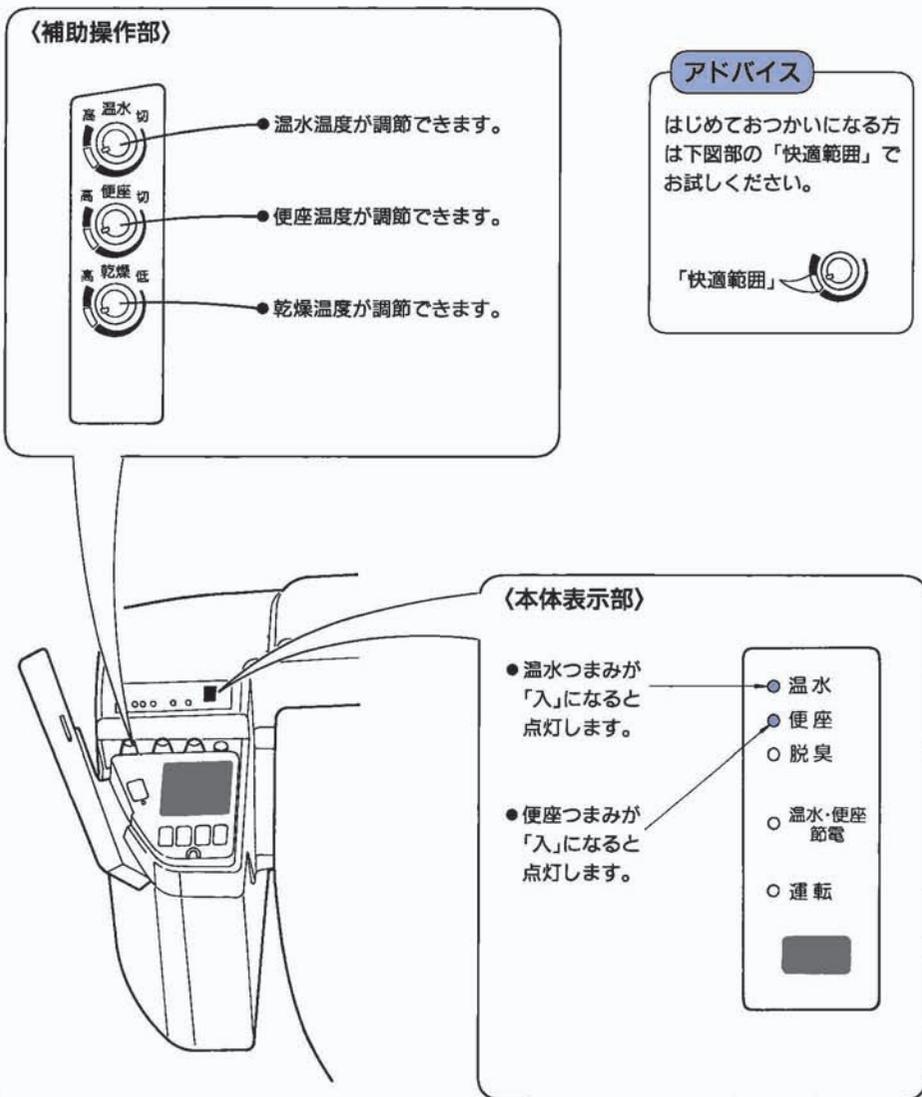
②  を押してマッサージ洗浄します。

(もう一度  を押すとおしり洗浄に戻ります。)

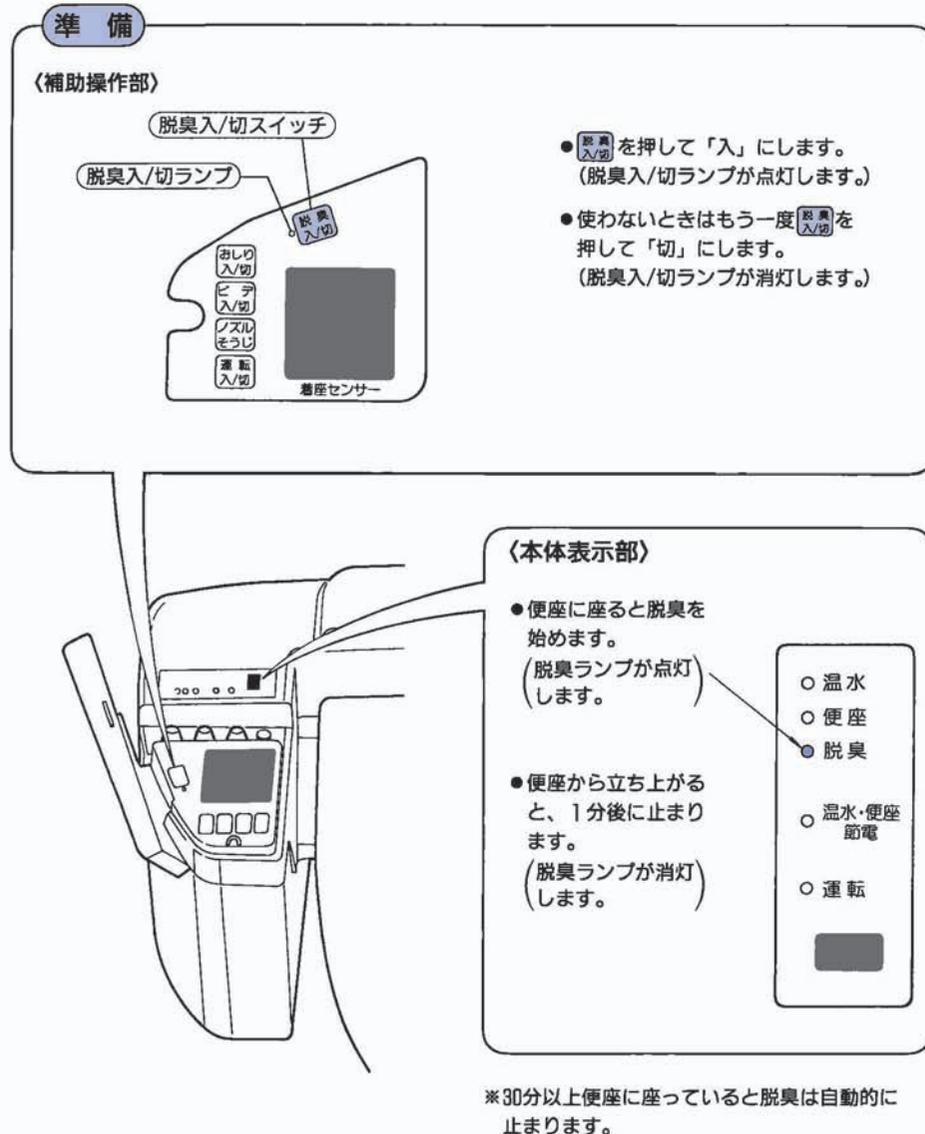
① 温風をあて、さらりとさせます。 

温度調節のしかた

- 温水・便座・乾燥の温度は補助操作部のつまみで調節できます。



脱臭機能のつかいかた



節電スイッチのつかいかた

節電運転とは……スイッチを押したときから6時間、温水ヒータと便座ヒータを切って節電します。

翌日から自動的に毎日同じ時刻にヒータを切って節電します。



押した時からヒータを切って節電するんだネ!

ちょっと一言

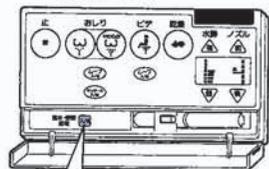
ヒータを切って節電する時間は最初は6時間に設定されていますが、おこのみにより、3・6・9時間のどれかに変更することができます。
(22ページをご覧ください。)

●節電するときには……

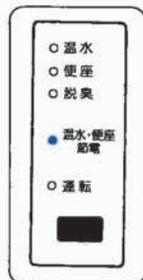
節電運転を開始したい時刻にリモコンの温水・便座節電 を押してください。

(本体表示部の温水・便座節電ランプが点灯し、ヒータが切れます。)

(リモコン)



(本体表示部)



●節電運転をやめるときは……

もう一度温水・便座節電 を押してください。

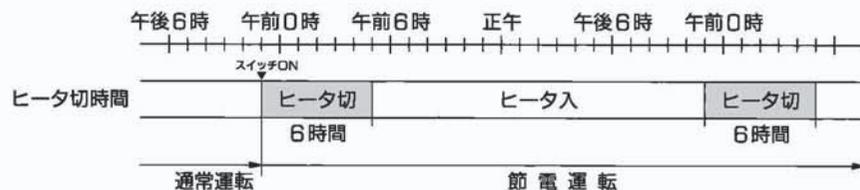
(本体表示部の温水・便座節電ランプが消灯します。)

温水・便座節電 スイッチ



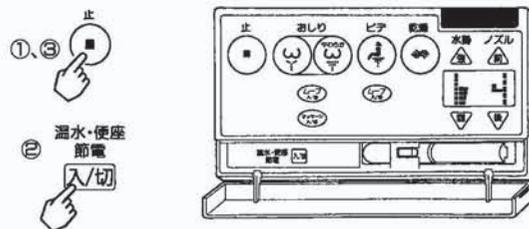
たとえば

午後11時に温水・便座節電 を押すと、6時間後の翌朝の午前5時までヒータを切って節電します。翌日から自動的に毎日午後11時～午前5時までヒータを切って節電します。



節電時間の変更について

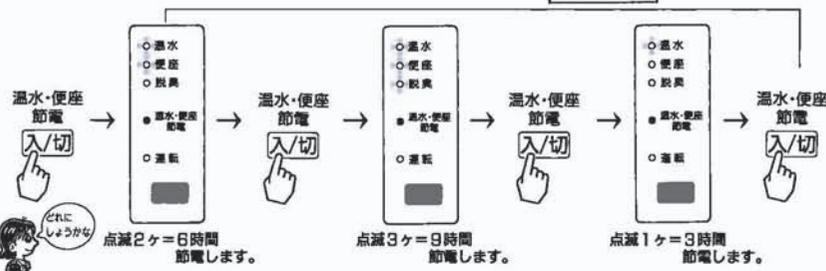
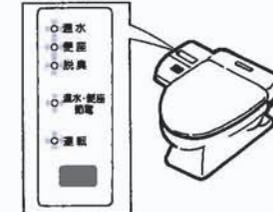
節電時間はおこのみにより3・6・9時間の3つの中から選べます。
(お買い上げいただいた製品の節電時間は工場出荷時には6時間に設定されています。)



①リモコンの を5秒間押ししてください。
本体表示部のランプが右図のようにすべて点滅します。

②温水・便座節電 を押してください。
ランプの点滅が下図のように切替わります。
おこのみの時間になるまで、温水・便座節電 を押ししてください。

(本体表示部)



③もう一度リモコンの を押します。

これで変更が完了しました。

ちょっと一言

②の操作中に1分間何もスイッチを押さなければ強制的に③へすすみます。

アドバイス

● 節電時間について

- ヒータを切って節電する時間はおこのみにより3・6・9時間の3つの中から選べます。
(詳しくは21ページをご覧ください。)

たとえば、このようなつかいかたはいかがでしょうか？

このような時は……	節電時間の設定
毎日午後11時から午前6時までおやすみになられるご家庭では……	6時間の節電時間設定が効果的です。
お仕事で毎日午前8時から午後5時まで留守をされるご家庭では……	9時間の節電時間設定が効果的です。

● 節電中でも使えます。

- 節電運転によってヒータが切れているときも、着座すればその時だけ一時的にヒータが入ります。
ただし暖まるまでに次の時間がかかります。

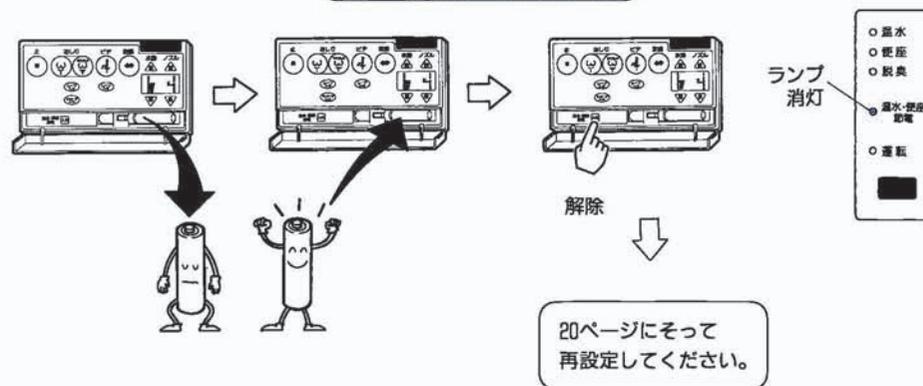
暖まるまでの時間	
温水	10分以内
便座	15～20分以内



節電スイッチ使用上の注意

- リモコン乾電池を取替えたときは、節電運転時刻が変わったりうまく動作しないことがありますので、いったん節電運転を解除した後、再設定してください。

乾電池を取替えたらいったん解除





使用上のご注意

● 次のことをお守りください。

- 直射日光があたらないようにしてください。
(変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、
リモコンで作動しないことがあります。)



- 座ったままうしろの便ふたに寄りかからない
てください。
(傷ついたり、割れたりすることがあります。)



- ラジオなどを近づけると雑音が入ることがあ
ります。ウォシュレットから離して使っ
てください。



- 男子小便時には、ノズルに小便がかからない
ように注意してください。
(故障の原因になります。)

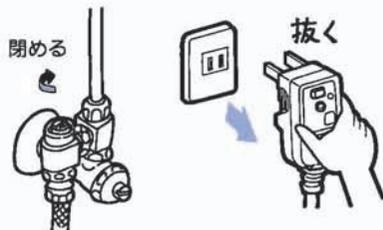


- 洗浄中に停電したときはノズルは押込まずそ
のままにしておいてください。
ノズルは再通電されると自動的に収納されま
す。
(故障の原因になります。)

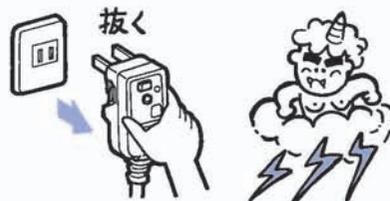
※再通電時に異音が生じますが故障ではありません。



- 長期間使用しないときは、ウォシュレット側
止水栓を閉め、漏電保護プラグをぬいてお
いてください。



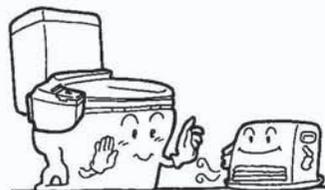
- 雷が発生しているときは、漏電保護プラグを
抜いてください。
(故障の原因になります。)



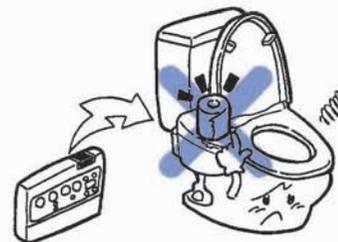
- 直流電源や200V電源で使わないでください。
(故障の原因になります。)



- 凍結のおそれがある場合は暖房するなどして
トイレ内の温度が氷点下にならないようにし
てください。
(機器が破損し漏水の原因となります。)



- リモコン受信窓をおおわないでください。
(リモコンで操作できなくなります。)



- 補助操作部の着座センサーをおおわないでく
ださい。
(着座センサーが正常に動作しない原因)
になります。



- リモコンを床や便器の中に落とさないよう
に注意してください。
(故障の原因になります。)



日常のお手入れ

本体・便座・便ふたのお手入れ

ウォシュレットの大部分はプラスチックでできています。樹脂の割れやキズ防止のため次のように掃除してください。

- 水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふいてください。
- 汚れがひどいときは適量にうすめた台所用洗剤(中性)又は、ウォシュレットクリーナーを含ませた布でふき掃除した後、水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふき取ってください。
▶ ウォシュレットクリーナーのお求めは35ページをご覧ください。
- 便器部分の掃除に使った洗剤がうっかりウォシュレットに付いてしまったときも水でぬらした布でしっかりふき取ってください。
- 電気製品なので内部に水が入らないよう十分にしぼってふき掃除してください。
- 便器内の清掃にトイレ用洗剤及び消毒剤などを使用するときは、早目(3分以内)に洗い流したあと、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。(便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因になります。)



警告



(プラグ抜き励行)

お手入れの前に漏電保護プラグを抜いてください。
(感電のおそれがあります。)



製品や漏電保護プラグに水や洗剤をかけないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)

注意



台所用洗剤(中性)や、TOTOウォシュレットクリーナー以外の市販トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン・シンナー、およびクレンザー、ナイロンたわしなどの使用はプラスチックを傷めますのでやめてください。
(割れてけがををするおそれがあります。)



連結ホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。
(漏水するおそれがあります。)

念入りなお手入れ

分岐金具のお手入れ

- 分岐金具は、ときどきミシン油やカーワックスなどをしみこませた布でふくといつまでも美しい輝きを保ちます。

漏電保護プラグの点検

- 漏電保護プラグは、月に1回程度、正常に作動することを確認してください。

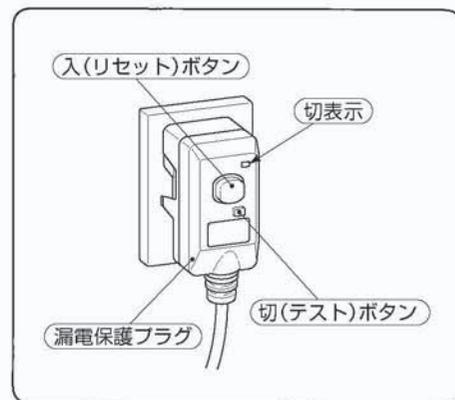
切(テスト)ボタンを押すと切表示が赤色になり、入(リセット)ボタンを押すと、切表示が白色になる動作が正常です。

※切表示が赤色の状態では、通電されませんので、テスト後は、必ず入(リセット)ボタンを押してください。

※落下させてしまった場合などに切表示が赤色になり、動かなくなる場合があります。
入(リセット)ボタンを押してください。

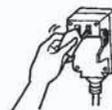
※入(リセット)ボタンを押したあとでも切表示が赤色になっているときは修理が必要です。

※切表示にはランプ表示のものもあります。



警告

漏電保護プラグのほこりなどは、漏電保護プラグを抜き、定期的に乾いた布でとりのぞいてください。
(湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。)





念入りなお手入れ (つづき)

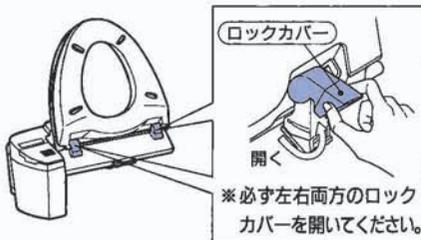
本体・便座・便ふたのお手入れ

●便座・便ふたが取りはずせませんので本体のすみすみまで掃除できます。

1. 便座・便ふたを取りはずす

①便座・便ふたをあけ、左右2カ所のロックカバーを手前に開きます。

②便座・便ふたを両手でもち真上に引き上げてください。



※必ず左右両方のロックカバーを開いてください。



※斜めに引き上げたり、無理な力を加えないでください。



●便座・便ふたを取りはずして掃除するときは、本体を取りはずさないでください。
(床に落とし、傷つくことがあります。)

※便座コードははずせません。無理に引っ張らないでください。

※取りはずした便座・便ふたは、キズが付かない場所においてください。

ちょっと一言 (便座から便ふたをはずすことができます。)

さらに念入りにお掃除する際には、便座・便ふたを本体から取りはずした後、便座から便ふたを取りはずすことができます。

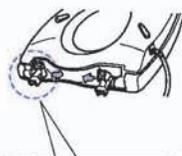
〈取りはずしかた〉

①左右ヒンジ部を内側に動かします。

(便座の段差をのりこえるようにヒンジ部を軽く持ち上げながら内側に動かしてください。)

②便座から便ふたがはずれます。

※便座とロックカバー、ヒンジ部ははずれません。



〈組立てかた〉

①便ふたの上に、便座を合わせます。

②左右のヒンジ部を外側に動かして、便座と便ふたを組立てます。



2. 掃除する



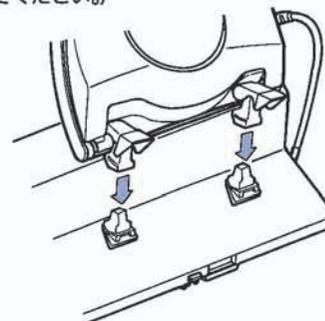
水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふいてください。汚れがひどいときは、**適量にうすめた台所用洗剤(中性)又は、ウォシュレットクリーナー**を含ませた布でふき掃除した後、水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふき取ってください。

3. 取りつける

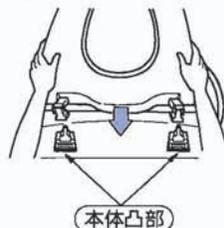
①便座、便ふたを垂直にたてて持ち、左右2カ所のヒンジ部が下に向いていることを確認してください。(下に向いていない場合は、手で動かしてください。)



※下に向いていることを確認してください。

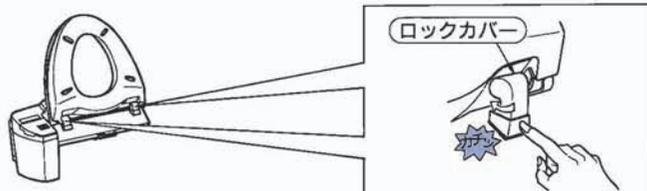


②便座、便ふたのヒンジ部を本体の凸部に合わせて差し込みます。



※斜めに差し込んだり、無理な力を加えないでください。
※便座コードのねじれがないことを確認してください。
(便座と便器の間に便座コードが挟まる原因になります。)

③左右のロックカバーを「カチッ」と音がするまで閉じます。
(ロックカバーを確実に閉じていない場合、便座がはずれるおそれがあります。)





念入りなお手入れ (つづき)

本体と便器のすき間のお手入れ

- 本体を取りはずすと便器の上面や本体の裏側も掃除できます。

1. 本体を取りはずす

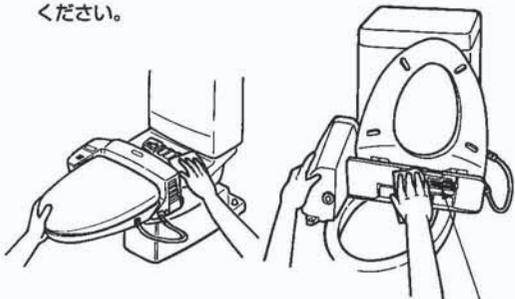
- 本体着脱ボタンを押したまま、本体を手前に引っ張ります。



2. 掃除をする

その1 本体裏側のお手入れ

- 水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふいてください。



アドバイス

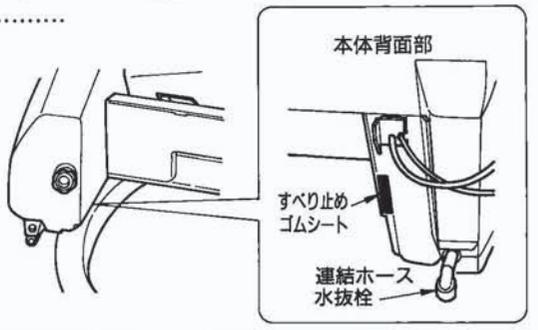
- 汚れがひどいときは、ウォシュレットクリーナーを含ませた布でふき掃除した後、水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふき取ってください。

脱臭フィルター

便器上で本体を立てるときは……

本体が手前に倒れてくることのないよう、図のようにタンクの部分便器の上にのせてください。

(すべり止めゴムシートが貼ってありますので、これを便器の上に乗せてください。)

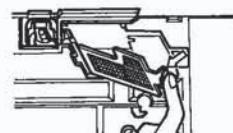


その2 脱臭フィルターのお手入れ (月に1度が目安です。)

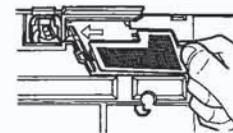
- ① 脱臭フィルターをはずします。



- ② 歯ブラシでほこりをおとします。



- ③ そうじが終わったら「カチッ」と音がするまで押しこみます。



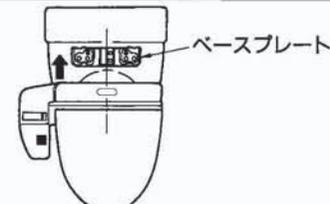
アドバイス

脱臭フィルターの掃除に洗剤は使用しないでください。脱臭フィルターを濡らした場合には、十分水気を取ってください。

3. 本体を取りつける

- 本体の中心とベースプレートの中央をあわせ、便器面に本体をすべらせるように「カチッ」と音がするまで押しこみます。

※ 本体着脱ボタンは押さないでください。



警告

- 電気製品です。本体に水や洗剤を入れないでください。(感電や火災のおそれがあります)



注意

- 本体を裏にしないでください。便器内に落としたり、傷ついたりすることがあります。



- トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナーおよびクレンザー、ナイロンたわしなどの使用は、プラスチックを傷めますのでやめてください。(割れてけがをするおそれがあります。)



念入りなお手入れ (つづき)

給水フィルターのお手入れ

●給水フィルターが詰まると、水勢が弱くなりますのでお手入れしてください。

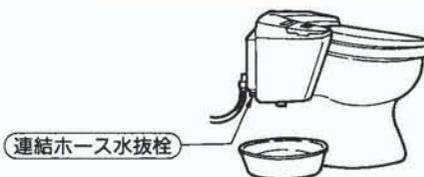
1. 止水栓を閉める

ウォシュレット側止水栓を⊖ドライバーで閉めます。



2. 連結ホース水抜栓をはずす

①連結ホース水抜栓の下に水受けを置きます。
(2ℓ程度のもので)



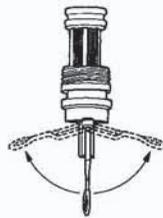
②連結ホース水抜栓を回してはずします。
※ペンチなどの工具は使わないでください。
(故障の原因になります。)



ちょっと一言

連結ホース水抜栓がかたくてはずしにくい場合

下図のように連結ホース水抜栓のフックを利用して回します。



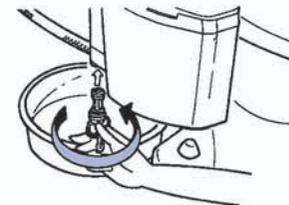
3. 掃除をする

歯ブラシで掃除します。



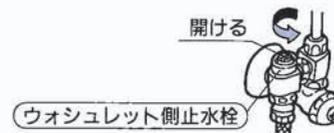
4. 連結ホース水抜栓を取付ける

連結ホース水抜栓を押しこんだ後、確実に締付けます。



5. 止水栓を開ける

ウォシュレット側止水栓を左に回して全開にします。
※水漏れがないか確認してください。





凍結による破損の予防

- 製品が凍結すると機器が破損し水漏れの原因となります。
- 凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
凍結のおそれがある場合は、トイレ内は暖房などをして周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
- なお、暖房ができない場合は、次の要領で水抜きをしてください。

水抜きのしかた

1. ロータンクの水を抜く

- ①ロータンク側止水栓を⊖ドライバーで閉めます。
(ウォシュレット側止水栓は開けておいてください。)



- ②ロータンクレバーを回し、ロータンクの水を抜いてください。



2. 配管の水を抜く

- ①連結ホース水抜栓の下に水受けをおきます。
※スワレットにお取付けの場合は38ページ「スワレットにお取付の場合」をご覧ください。
- ②連結ホース水抜栓をゆるめてはし水抜いてください。
※ペンチなどの工具は使わないでください。
(破損の原因になります。)
- ③連結ホースを持ち上げてホース内の水を抜きます。
- ④連結ホース水抜栓をウォシュレット本体側に確実にあたるまで締付けます。



3. 便座つまみ・温水つまみを「入」にする

ウォシュレット内を保温するため、次の状態にしておいてください。

1. 漏電保護プラグは差込んだままにする。
2. 運転入/切スイッチ・便座つまみ・温水つまみを「入」の状態にする。
(運転ランプ・便座ランプ・温水ランプが点灯します。)

長期間使用しない場合の水の抜きかた

1. ロータンクの水を抜く

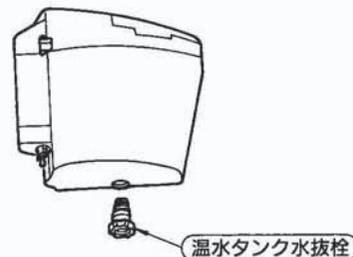
36ページの手順「1. ロータンクの水を抜く」をご覧ください。

2. 配管の水を抜く

36ページの手順「2. 配管の水を抜く」をご覧ください。

3. 温水タンク内の水を抜く

- ①温水タンク水抜栓の下に水受けをおきます。(2ℓ程度のもの)
※スワレットにお取付の場合38ページ「スワレットにお取付の場合」をご覧ください。
- ②温水タンク水抜栓をゆるめて水を抜いてください。
※約2分でウォシュレット内の水は抜けます。
- ③温水タンク水抜栓を確実に締付けてください。



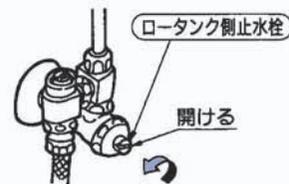
4. 漏電保護プラグを抜く

漏電保護プラグを抜いてください。また、便器の溜水には不凍液をいれてください。

水抜き後に再通水するには

- ①ロータンク側止水栓を⊖ドライバーで開けます。
- ②ノズルから水をだします。
着座センサーを白紙でおおい、リモコンの
⊖ または ⊕ を押してノズルから吐水させます。
(水は手のひらで受けてください。)

- ※本体内部が満水になり、水が出るまで1分程度かかります。
※残水の凍結のため水が出ないときは……
連結ホースの残水が凍結していることがありますので、トイレ内を暖め、お湯に浸した布で、連結ホースを温めてください。
※連結ホースの水抜栓からの水漏れがないか確認してください。





凍結による破損の予防 (つづき)

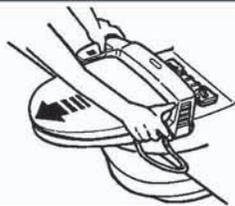
●スワレットにお取付の場合

（水受けのおきかた）

●スワレットにお取付の場合、水受けをおく前に本体を便器からはずします。

1. 本体を取りはずす

●本体着脱ボタンを押しながら、本体を手前に引っ張ります。



2. 本体を便器の上に置く

●本体をななめにして、便器の上に置きます。



3. 水受けを置く

●バケツなど水受けを置きます。

※連結ホース水抜栓、温水タンク水抜栓が水受けの上にくることを確認してください。



（連結ホース水抜栓のはずしかた）

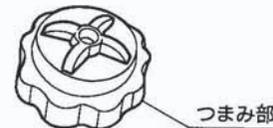
●連結ホース水抜栓をゆるめた後引抜きます。
※ペンチなどの工具は使わないでください。
（故障の原因になります。）



（温水タンク水抜栓のはずしかた）

●温水タンク水抜栓をはずす場合は、専用工具を準備します。

①施工時にお渡ししている専用工具(つまみ部)を準備します。



②十字の突起を温水タンク水抜栓の溝に合わせてまわします。



※その他の水抜き手順は、36ページ「凍結による破損の予防」を、給水フィルターのお手入れは、32ページ「念入りなお手入れ～給水フィルターのお手入れ」をご覧ください。

※水抜き、給水フィルターのお手入れが終わったら、本体を便器に取付けます。
31ページの手順「3. 本体を取りつける」をご覧ください。



故障かな?!と思ったら

警告



●絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)

修理を依頼する前に次のことを確認してください。

全機能

現象	原因(理由)	処置(対応)
全く動かない	停電していませんか。	復帰するまで待ってください。
	漏電保護プラグがコンセントからはずれていませんか。	漏電保護プラグをコンセントに差込んでください。 12ページ
	漏電保護プラグの切表示が赤色になっていませんか。	入(リセット)ボタンを押してください。 27ページ
	運転ランプが消灯していませんか。	運転スイッチを押してください。 12ページ

おしり洗浄・ビデ洗浄

現象	原因(理由)	処置(対応)
洗浄水が出ない	断水していませんか。	●を押し、断水が解除するまで待ってください。
	ロータンク側止水栓・ウォシュレット側止水栓が閉まっていませんか。	止水栓を開いてください。 12ページ
	着座センサーがはたらいていますか。	着座センサーの項目をご覧ください 44ページ
洗浄水勢が弱い	水勢の設定が弱くなっていませんか。	リモコンの▲を押してください。 14・15ページ
	給水フィルターが詰まっていますか。	給水フィルターを掃除してください。 32・33ページ

現象	原因(理由)	処置(対応)
洗浄水が冷たい	温水つまみが「切」になっていませんか。 (「切」になっていると温水ランプが消灯しています。)	温水つまみで温度を調節してください。 18ページ
	長時間連続洗浄していませんか。	●を押して5分待ってください。
	節電運転の時間帯になっていませんか。	温水・便座節電 [入/切] を押し5分待ってください。 20ページ
水が途中で止まった	⓪ または ④ を押してから、5分後に自動的に止まります。	再度 ⓪ または ④ を押してください。
	着座センサーがはたらいていますか。	着座センサーの項目をご覧ください。 44ページ

温風乾燥

現象	原因(理由)	処置(対応)
温風温度が低い	乾燥つまみが「低」になっていませんか。	乾燥つまみで温度を調節してください。 18ページ
温風乾燥が途中で止まった	⓪ を押してから10分後に自動的に止まります。	再度 ⓪ を押してください。
温風乾燥が途中で立上っても止まらない	温風乾燥の停止は着座センサーと連動していません。	●を押して止めてください。
温風乾燥が全く動かない	着座センサーがはたらいていますか。	着座センサーの項目をご覧ください。 44ページ

暖房便座

現象	原因(理由)	処置(対応)
便座が温かにならない	便座つまみが「切」になっていませんか。 (「切」になっていると便座ランプが消灯しています。)	便座つまみで温度を調節してください。 18ページ
	節電運転の時間帯になっていませんか。	温水・便座節電 [入/切] を押し5分待ってください。 20ページ



故障かな?!と思ったら (つづき)

ソフト閉止

現象	原因(理由)
便座・便ふたカバーをつけると閉まりかたが速くなった	カバーの重さで少し速くなります。故障ではありません。
夏と冬で閉まる速さが変わった	室温変化や使用頻度によって少し速さが変わります。故障ではありません。

脱臭

現象	原因(理由)	処置(対応)
脱臭が作動しない	が「切」になっていませんか。 (「切」になっていると脱臭ランプが消灯しています)	を押して「入」にしてください。 13ページ
	着座センサーがはたらいていますか。	着座センサーの項目をご覧ください。 44ページ
脱臭が途中で作動しなくなった	30分以上座っていると自動的に止まります。	座りなおすと作動します。
あまり臭いがとれないときがある	臭いの感じ方は人によって異なります。 また、体調や環境条件によっても異なります。	脱臭機能を入・切にして効果を確認してください。
	脱臭フィルターが詰まっていますか。	脱臭フィルターを掃除してください。 31ページ
脱臭が勝手に作動した	男子小便時、手洗い付ロータンクでの手洗い時、掃除時、便座・便ふたを開閉したとき、着座センサーが検知して作動することがあります。 故障ではありません。	

リモコン

現象	原因(理由)	処置(対応)
リモコンで操作できない	電池が消耗していませんか。	新しい電池に交換してください。 11ページ
	電池の⊕⊖の方向をまちがえていませんか。	電池を正しく入れてください。 11ページ
	リモコンの受信部が何かでおおわれていませんか。	おおっているものを取除いてください。
	着座センサーがはたらいていますか。	着座センサーの項目をご覧ください。 44ページ
リモコンで水勢、ノズル位置操作したとき、本体の動きが押したスイッチと合わない	リモコンのスイッチを押したとき、リモコン表示部がいったん消えています。 この場合は電池が消耗しています。	新しい電池に交換してください。 11ページ
リモコンのスイッチを押したとき、リモコン表示部がいったん消える	電池が消耗しています。	新しい電池に交換してください。 11ページ



故障かな?!と思ったら (つづき)

着座センサー

現象	原因(理由)	処置(対応)
便座に座っていないのにスイッチを押すとおしり(ビデ)洗浄や脱臭、温風乾燥が作動する	着座センサーが覆われていませんか。	着座センサーを覆わないようにしてください。
	着座センサーにゴミや水滴がついていませんか。	ゴミや水滴を取り除いてください。
便座に座っているのにおしり(ビデ)洗浄や脱臭、温風乾燥が作動しない	座り方・服の色・布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。	座り方をかえたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしておついかいください。
	衣服・ゴミ・水滴で着座センサーが覆われていませんか。	衣服・ゴミ・水滴を取り除いてください。

その他

現象	原因(理由)
本体が上下左右にガタつく	本体ワンタッチ着脱を行うために設けたスライド部のすき間分、若干のガタつきが発生します。故障ではありません。

※上記の処置(対応)でもなおらないときは、お求めのお取付工事店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センター TEL ☎0120-1010-05、FAX ☎0120-1010-02に修理を依頼してください。その際は、漏電保護プラグをかならず抜いておいてください。



アフターサービス (よくお読みください。)

保証書(最終ページに添付してあります。)

- この取扱説明書は保証書付きです。必ず「お取付店名・お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお取付日から1カ年です。

補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO株の所有となります。

保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度取扱説明書をよくお読みいただき確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付工事店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センター TEL ☎0120-1010-05、FAX ☎0120-1010-02に修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。

(連絡していただきたい内容)

■ご住所・ご氏名・電話番号

■製品名

品番(TCF…) …………… ※便ふたの裏をご覧ください。

お取付日 …………… ※保証書をご覧ください。

■訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預かりした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取り扱いします。

詳しくはTOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/> をご覧ください。

保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めのお取付工事店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センター TEL ☎0120-1010-05、FAX ☎0120-1010-02にまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

定期点検のおすすめ(有料)

- 逆流防止装置(バキュームブレーカー、リング)は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)
- 機能部品は、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

- 定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

<お問い合わせ先>

TOTOメンテナンス(株)修理受付センター

TEL ☎0120-1010-05

FAX ☎0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：関東・甲信越地区 8:00~20:00

上記以外の地区 9:00~20:00

訪問修理：年中無休(一部地域を除く)

営業時間： 9:00~18:00

	日付
お取付日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

お引越されるとき

- お引越の際の取はずしと取付けはお近くの工事店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センター TEL ☎0120-1010-05、FAX ☎0120-1010-02にご依頼ください。



項目		内容
定 格 電 源		交流100V 50/60Hz
最 大 消 費 電 力		576W
区 分 ^{*1}		貯湯式
年間消費電力量 ^{*2}	レギュラー	259kWh/年(341kWh/年)
	エコノミー	256kWh/年(336kWh/年)
	ロマンシア	269kWh/年(356kWh/年)
電源コード(同アース線長さ)		1.0m
洗浄装置	吐水量	おしり洗浄 約0.4~1.1L/min (水圧 0.2MPaのとき) 調節可
		おしりやわらか洗浄 約0.3~1.3L/min (水圧 0.2MPaのとき) 調節可
		ビデ洗浄 約0.5~1.5L/min (水圧 0.2MPaのとき) 調節可
	吐水温度	温度調節範囲 約30~40℃
	ヒータ容量	500W
	タンク容量	1.66L
	安全装置	温度ヒューズ、温度過昇防止器、空焚き防止フロートスイッチ
温風乾燥装置	逆流防止	バキュームブレーカー、逆止弁
	温風温度 ^{*3}	約40~59℃
	風量	0.3m ³ /min
	ヒータ容量	350W
暖房便座	安全装置	温度ヒューズ
	表面温度	温度調節範囲 約30~40℃
	ヒータ容量	50W
脱臭機能	安全装置	温度ヒューズ
	方式	O ₂ 脱臭
給水圧力	風量	0.09m ³ /min
	最低必要水圧 : 0.05MPa (流動時)	
給水温度	最高水圧 : 0.75MPa	
	0~35℃	
周囲使用温度範囲		0~40℃
製品寸法	洗落し便器用	幅 54.9cm、奥行 49.7cm、高さ 29.0cm
	その他の便器用	幅 54.9cm、奥行 52.7cm、高さ 29.0cm
製品質量		6.3kg

※1 省エネ法(2012年度基準)の区分
 ※2 省エネ法(2012年度基準)に基づいた測定値
 ()内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量
 ※3 温風吹出口付近における当社測定点の温度

保証書

この保証書は、この保証記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
 お取付日から下記期間中故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センター TEL ☎0120-1010-05、FAX ☎0120-1010-02 に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ	
お取付店名		®
お取付日		年 月 日

品番	TCF 770
	TCF 771
	TCF 841
保証期間	お取付日から1ヵ年

★お客様へ
 この保証書をお受取りになるときに、お取付年月日、お取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合は、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際してこの保証書をご提示ください。
- ご贈答品などでこの保証書に記入してあるお取付店に修理をご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造による故障および損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障および損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障および損傷
 - 指定以外の電源(電圧・周波数)、指定以外の水質による故障および損傷
 - 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷
 - ゴミかみによる不具合
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの摩耗劣化による不具合
 - この保証書の提示がない場合
 - この保証書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
- この保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

＜部品交換について＞

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO株の所有となります。

※この保証書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問合せください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1